

2016年4月期 第2四半期 決算補足説明資料



2015年12月9日

株式会社ビューティガレージ

(東証マザーズ：3180)

企業理念「美容業界を変える」

社名	株式会社ビューティガレージ (BEAUTY GARAGE Inc.)
本社	東京都世田谷区桜新町一丁目34番25号
設立	2003年4月24日
代表取締役CEO	野村 秀輝 (ノムラ ヒデキ)
従業員数	171名 (グループ全体)
拠点	札幌/仙台/金沢/東京/名古屋/大阪/神戸/広島/福岡 + 中国広州駐在事務所
グループ会社	株式会社タフデザインプロダクト (店舗設計・施工事業) 株式会社サロンキャリア (求人サイト運営事業) 株式会社アイラッシュガレージ (アイラッシュ商材の卸販売/開業・経営支援事業)

理美容室、エステ、ネイルサロン等のビューティサロン向けに、ITとリアルを連携融合させ、美容商材の物販事業と開業・経営ソリューション事業を行なう会社です。

業績

(連結・累計)

売上高 : 4,126百万円 前年同期比 117.4%

経常利益 : 172百万円 前年同期比 94.1%
(経常利益率 4.2%)

KPI

※物販事業内

アクティブユーザー数 : 82,355口座 前年同期比 113.7%
(+9,925口座)
※アクティブユーザー:過去1年間に購入履歴のあるユーザー

EC売上構成比 : 62.6% 前年同期 : 57.0%

PB売上構成比 : 57.0% 前年同期 : 61.1%

化粧品売上構成比 : 32.1% 前年同期 : 28.2%

- ◆千葉支店を閉鎖し、東京本社総合ショールームへ統合 (2015/5)
- ◆アイラッシュガレージが、美容EXPOビューティワールドに12コマ出展 (2015/5)
- ◆スマートフォン用発注アプリ「BGスマート発注」導入 (2015/6)
商品に記載されたバーコードやQRコードを読み取るだけで商品がカートに入る発注専用アプリを開発
- ◆ソニーのサロン向け戦略商品「Beauty Explorer」取扱い開始 (2015/6)
- ◆サロン向けBGM配信サービス「モンスターチャンネル」取扱い開始 (2015/7)
- ◆広島支店ショールーム & 金沢支店ショールームを移転拡大リニューアル (2015/7-8)
- ◆PBネイルブランド「Raygel」を日本製としてリニューアル発売 (2015/10)



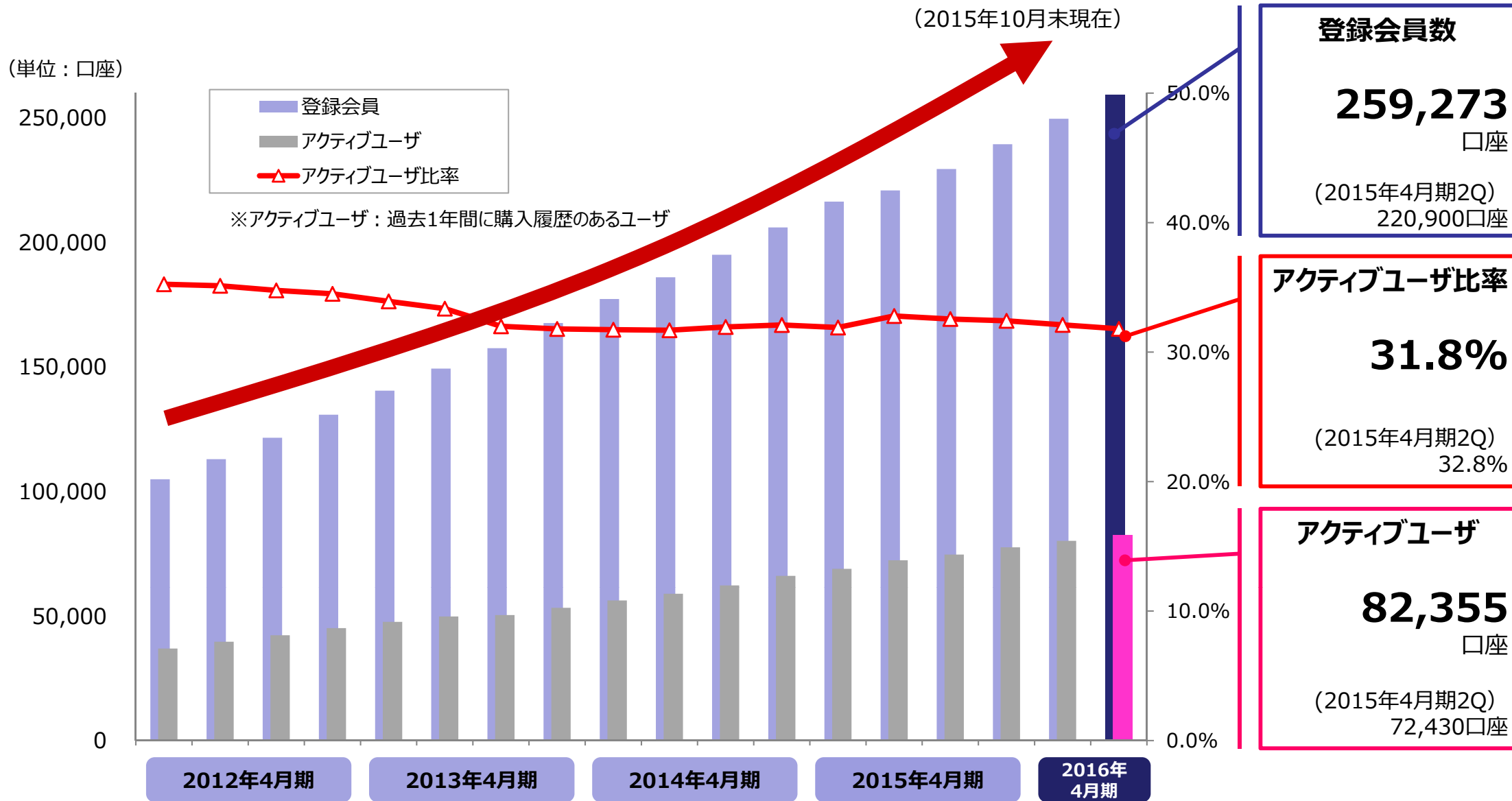
<資本政策>

- ◆株式の5分割を実施 (2015/5) 1,194,200株⇒5,971,000株
- ◆分売の実施 (2015/6) 298,500株、(2015/10) 162,500株

- ✓ 売上高は堅調に推移したものの、原価率の上昇により、売上総利益率が低下した。
 - ✓ 営業利益は横ばい、経常利益、四半期純利益は前年割れとなった。
- ※当期2Qは為替差損6.5百万円を計上（前期2Qは為替差益を5.2百万円計上）

連結 (百万円)	2015年4月期2Q (累計)		2016年4月期2Q (累計)			
	実績値	構成比	実績値	構成比	前期比	予想値比
売上高	3,514	100.0%	4,126	100.0%	117.4%	98.9%
売上総利益	1,202	34.2%	1,322	32.0%	109.9%	94.2%
販売費及び 一般管理費	1,025	29.2%	1,145	27.8%	111.6%	93.8%
営業利益	176	5.0%	176	4.3%	100.1%	96.9%
経常利益	183	5.2%	172	4.2%	94.1%	93.6%
四半期純利益	113	3.2%	108	2.6%	95.5%	92.4%

顧客基盤である登録会員口座数は、約**260,000**サロン！

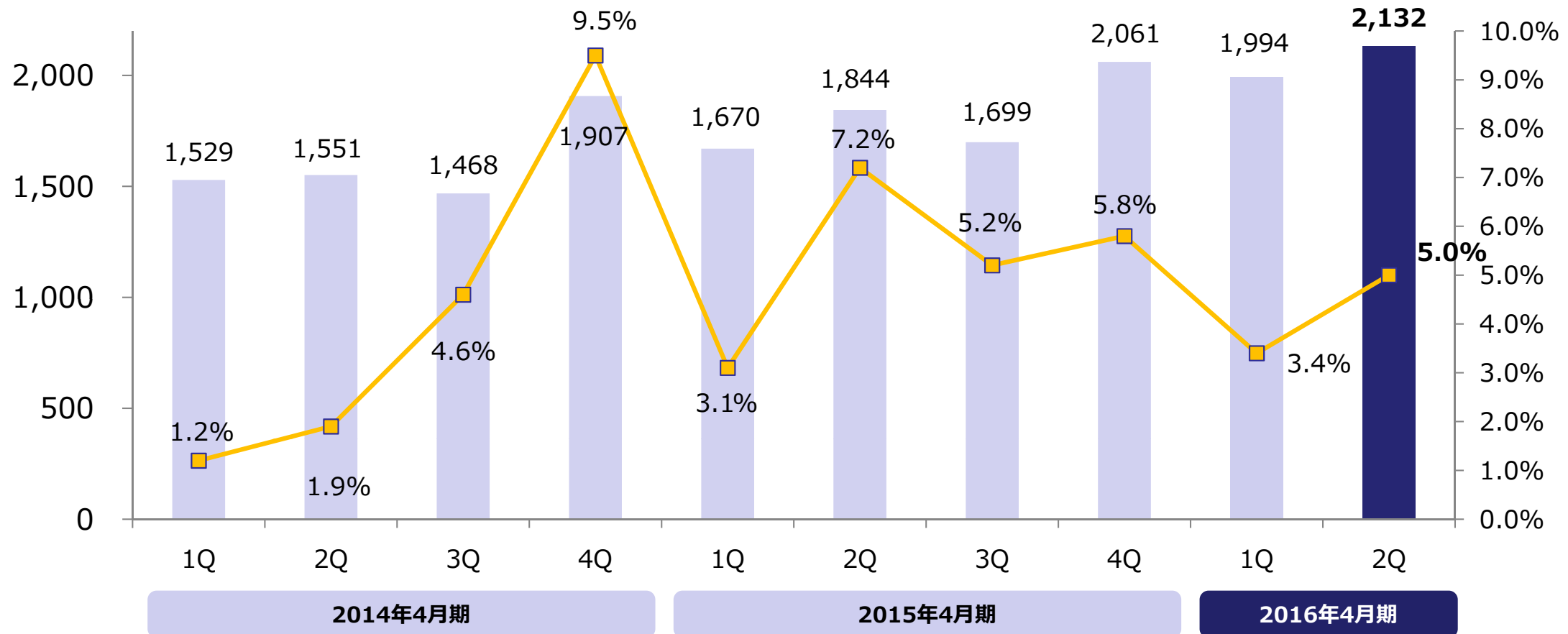


✓ 2Qは、四半期ベースで過去最高売上高を更新。一方、経常利益率は5%にとどまった。

売上高
(単位：百万円)

■ 売上高 ■ 経常利益率

経常利益率

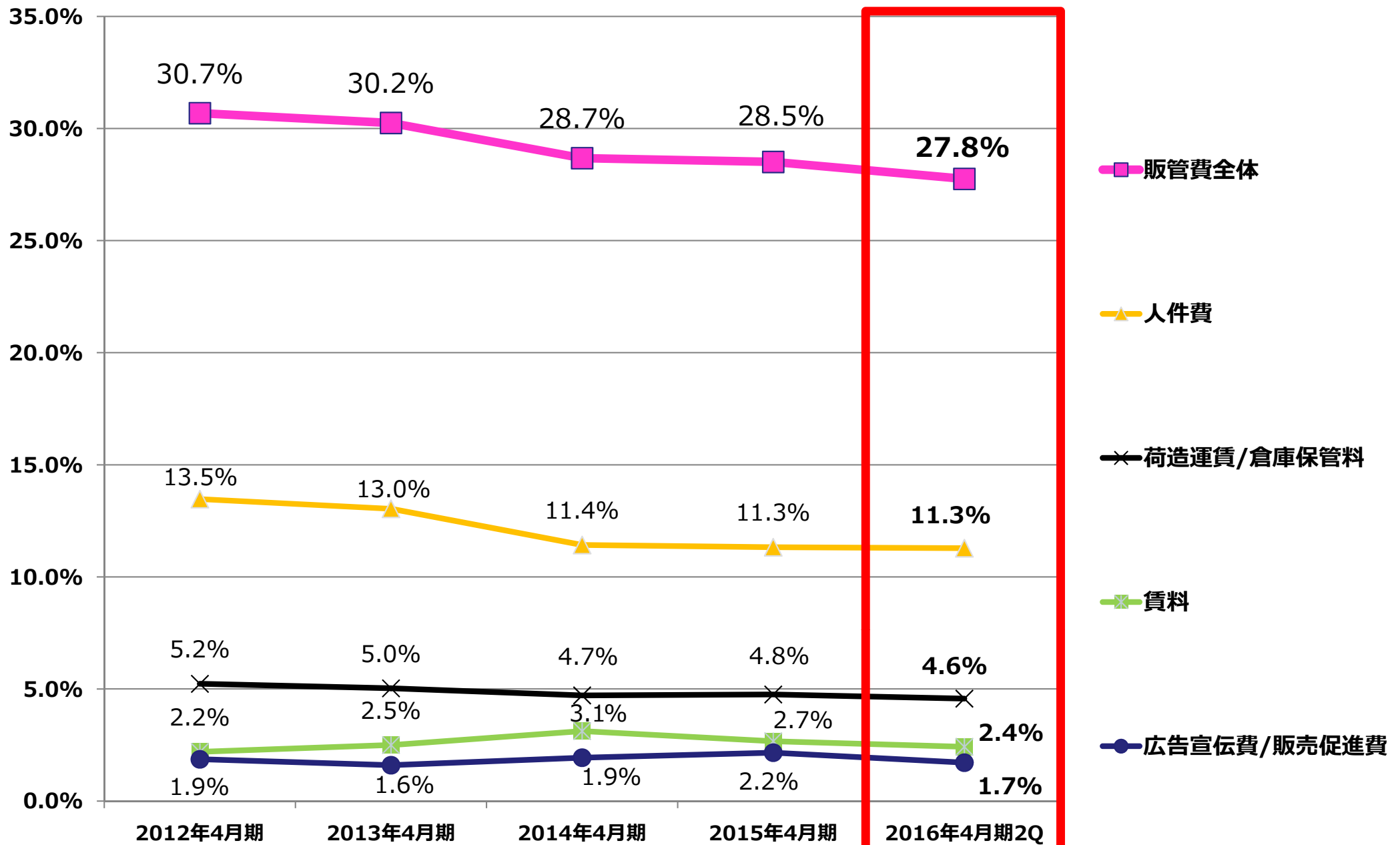


販売費および一般管理費について (連結・累計)

(百万円)

	2015年4月期 2Q (累計)	2016年4月期2Q (累計)		主な要因
	実績値	実績値	前年 同期比	
人件費	408	465	113.9%	
荷造運賃/ 倉庫保管料	169	188	111.2%	<ul style="list-style-type: none"> ✓物販事業売上高増加に対して荷造運賃は抑制 ✓大型機器の在庫増加及び物流センターの拡張に伴い保管料が増加
賃借料	98	99	101.0%	
広告宣伝費/ 販売促進費	81	70	86.8%	<ul style="list-style-type: none"> ✓前年は5月にカタログを発刊していたが、今年は3Q(11月)に実施 ✓サンプル配布用の費用が増加
支払手数料	64	78	121.6%	<ul style="list-style-type: none"> ✓電気用品安全法に関わる追加検査費用の計上 ✓カード・代引手数料の増加
ポイント引当金	22	35	155.5%	<ul style="list-style-type: none"> ✓ポイント発行高の増加、利用率の上昇により引当金も増加
その他	180	207	114.9%	<ul style="list-style-type: none"> ✓保証修繕費用が増加したことにより製品保証引当金が増加 ✓水道光熱費は本社の電気をLEDへ変更したことにより減少
販管費合計	1,025	1,145	111.6%	

【参考】販売費及び一般管理費の売上比率推移



貸借対照表サマリー (連結)

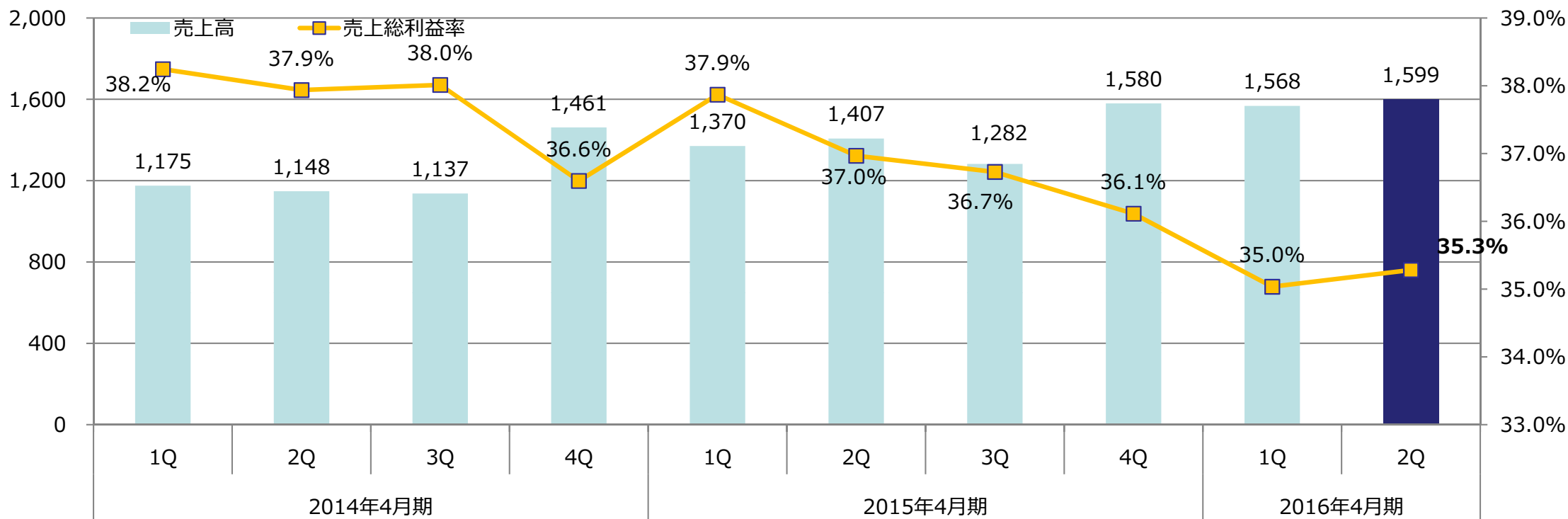
(百万円)	2015年4月期 (前期末・累計)		2016年4月期 2Q (累計)			
	実績値	構成比	実績値	構成比	前期末比	
資産	2,901	100.0%	3,026	100.0%	+125	
流動資産	2,599	89.6%	2,676	88.4%	+77	商品の増加 +120 仕掛品の増加 +27
固定資産	302	10.4%	350	11.6%	+47	投資有価証券の増加 +32
負債	1,385	47.7%	1,434	47.4%	+49	
流動負債	1,259	43.4%	1,261	41.7%	+2	
固定負債	125	4.3%	172	5.7%	+46	長期借入金の増加 +34
純資産	1,516	52.3%	1,592	52.6%	+76	
自己資本比率	51.9%		52.5%			
流動比率	206.3%		212.1%			

売上高 : **3,166 百万円** (前年同期比114.0%)

セグメント利益 : **204 百万円** (前年同期比89.4%)

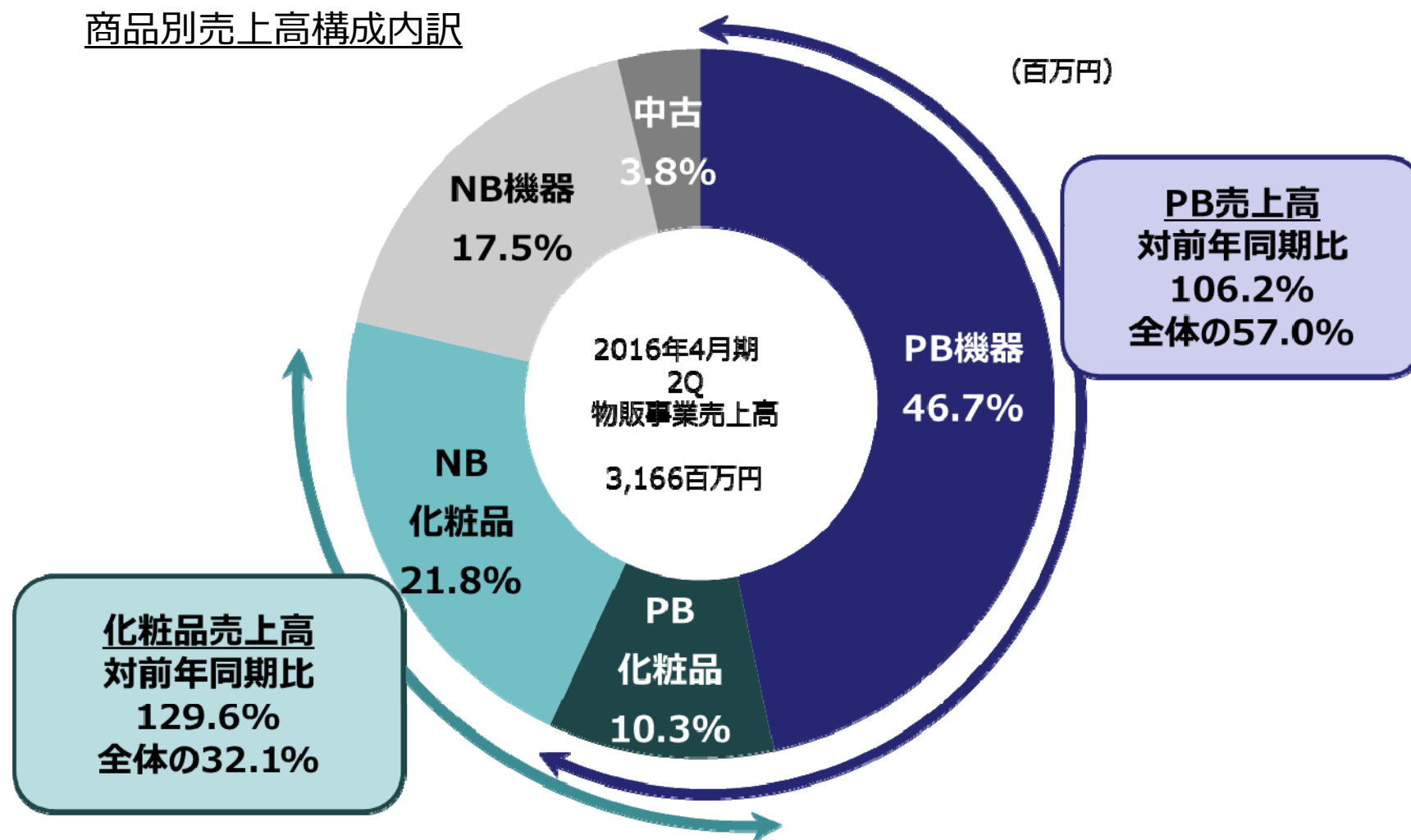
- ✓ 2Qの四半期売上高は、過去最高の1,599百万円。
- ✓ アイラッシュガレージの先行投資もあり、セグメント利益は前年割れとなった。
- ✓ 円安進行による原価率上昇と化粧品・消耗品売上比率増加による、構造的な売上総利益率の低下傾向に、2Qでようやく歯止めがかかりつつある。

(百万円)



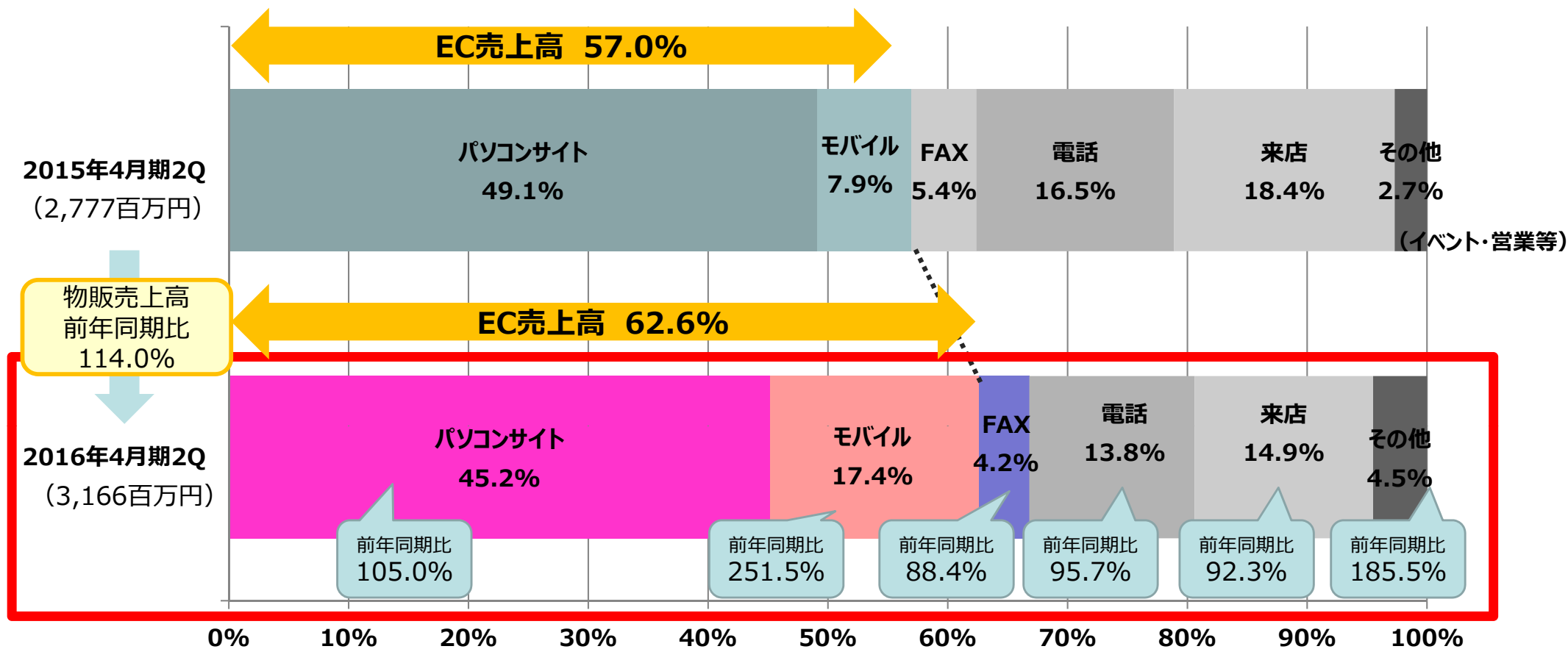
- ✓ P S E再検査のためにP B機器の一部を販売中止としており、その影響で同カテゴリーが伸び悩んだ。
- ✓ 化粧品売上高が予想以上の伸びを示しており、「ストック型収益構造」への転換が進んでいる。

商品別売上高構成内訳



- ✓「Online Shop」 (= EC) の売上高は、前年同期比125.3%と伸長し、全体の62.6%を構成。
- ✓特に、モバイル経由の売上高は、前年同期比251.5%と躍進。
- ✓今期発足した「法人営業チーム」による営業活動により、「その他」売上高が拡大。

物販事業内 販路別売上高構成比率

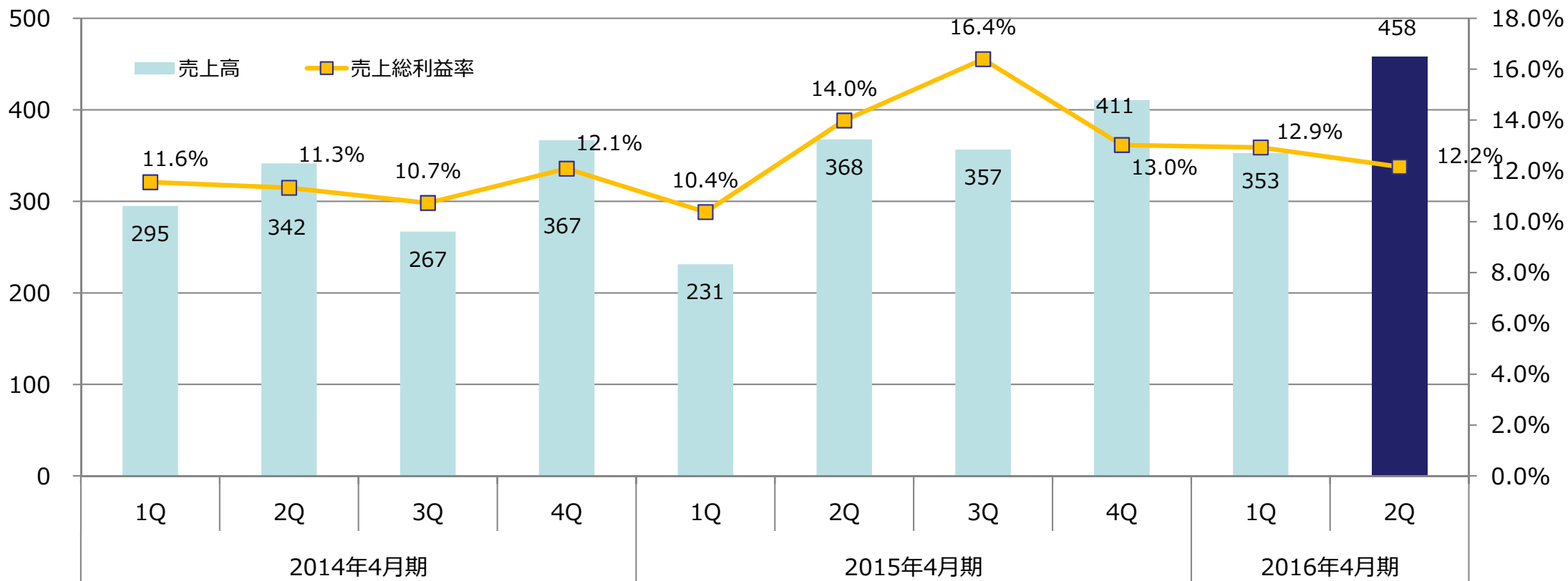


売上高 : **811 百万円** (前年同期比135.4%)

セグメント利益 : **43 百万円** (前年同期比175.0%)

- ✓ 2Qは四半期売上高が過去最高の458百万円を達成。
- ✓ 売上総利益率は横ばい傾向。

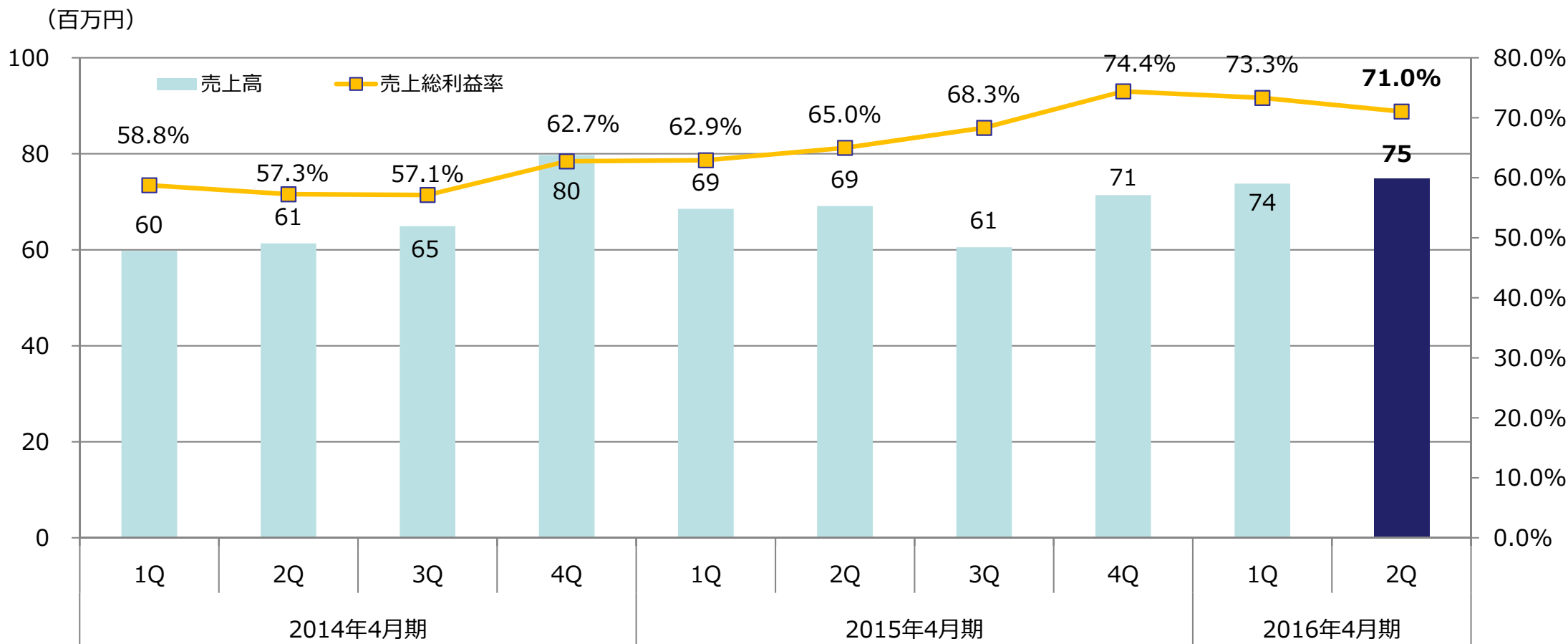
(百万円)



売上高 : **148 百万円** (前年同期比108.0%)

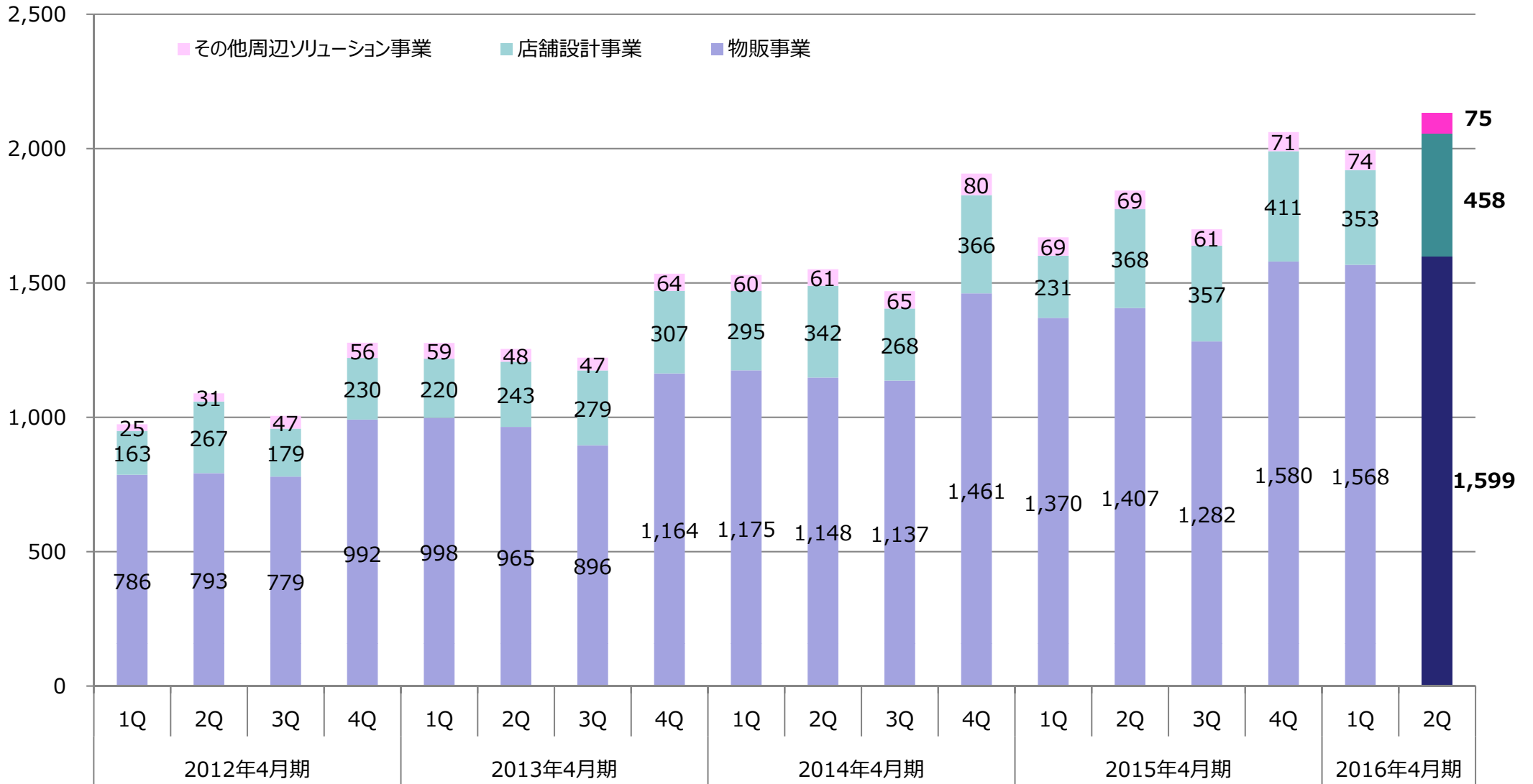
セグメント利益 : **29 百万円** (前年同期比181.6%)

- ✓ 特に不動産（前年同期比122.5%）、保険（前年同期比127.1%）が好調
- ✓ 売上総利益率が上昇傾向



【参考】セグメント別売上高の推移

(百万円)



●カタログ通販誌「BG STYLE」の発刊 (2015/11)

- エステ/ネイル/アイラッシュ版：約390ページ
- 理美容版：約330ページ



エステ/ネイル
アイラッシュ



理美容

●中国広州における「HUB倉庫」の運用を開始 (2015/12)

- コスト削減、品質管理等を目的として準備を進めてきた、戦略物流拠点

●オリジナルブランドの新商品開発を強化

- 「Sierra Organica」のシャンプー&トリートメントをリニューアル投入 (2015/11)
- ヘアカラー剤「sroloc」よりグレイラインを新発売 (2015/11)



●「NAIL EXPO」へ過去最大の12コマで出展 (2015/11)

- 国産としてリニューアルしたネイルブランド、「Raygel」をお披露目



●「サロンプリント」WEBサイトOPEN (2015/11)

- 総合印刷会社の株式会社帆風との業務提携により、「手軽でローコスト」なサロン向け印刷サービスを共同運営



●サロン審査の厳格化を実施 (2015/11~)

- 顧客であるサロン様、仕入先であるメーカー様、双方からの信頼を獲得し、業界流通の健全化に貢献
- なりすまし購入とサロン専売品の不正流通を防止

●EC上でのマーケットプレイス型販売事業をスタート (2016/1~)

- BEAUTYGARAGE Online Shopを同業他社に開放し、テナントとしての出店を可能に
- まずは「中古美容機器」カテゴリからスタート予定

●中国市場向け「越境EC」による新市場開拓への挑戦

- 海外展開における選択肢の一つとして、中国市場向け「越境EC」事業を2016年初旬に開始予定

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益
2015年4月期 (実績値)	7,275	376	391
2016年4月期 (予想値)	8,488	467	458
	—	営業利益率 5.5%	経常利益率 5.4%
前年同期比	116.7%	124.3%	117.0%

2015年6月9日に公表しました連結予想値から修正はございません